

# 写真展開催

## 報告書

# 松本ヒマラヤ友好会山岳写真展

ヨーロッパ

## - 中部山岳・アルプス・ヒマラヤ編 -

**主催** NPO 法人松本ヒマラヤ友好会(MHC)

**会場** 井上百貨店 本館 7階大ホール

**期間** 10月4日(木)～10月8日(月)

**表彰式** 10月6日(土) PM2:00～3:00

**審査員** 山岳写真家内田良平

MHC登山講習「紅葉の壩沢・北穂高登山」から 撮影 鈴木 雅則

## 主催 NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会<MHC>



本部事務所 松本市島立 4539-7 TEL 47-6197 FAX 47-5685  
E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp ホームページ : <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>

**共催** 松本市 安曇支所観光商工課 TEL94-2307

**後援** 長野県教育委員会 松本市教育委員会

信濃毎日新聞社、朝日新聞松本支局、毎日新聞松本支局、読売新聞松本支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、MGプレス、市民タイムス、長野日报社、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州 abn長野朝日放送、テレビ松本ケーブルビジョン、FM長野 長野県写真連盟



ナナカマド

## ごあいさつ



NPO 法人松本ヒマラヤ友好会（MHC）は、1990年4月に任意団体として創立、2000年3月には、特定非営活動(NPO)法人として認証され、今年度まで29年間にわたり、松本市と姉妹都市カトマンズとの文化・芸術交流や、国際協力事業、及び山岳スポーツの振興を図る活動等を積極的に実施して参りました。

2018年度も、山岳スポーツの振興事業としてMHC 登山講習を北アルプス等で通年事業として実施して参りました。今年度は、9月下旬までに6講座を終了し、多くの市民の方々に参加していただきました。ご支援頂きました関係者の皆様、並びに参加者の皆様に深く感謝申し上げる次第です。

このたび、井上デパート本店7階大ホールにおいて、2018MHC 登山講習事業報告と一般公募の写真展を「松本ヒマラヤ友好会 山岳写真展-中部山岳・ヨーロッパアルプス・ヒマラヤ編-」と題して開催する運びとなりました。

この展示会を実施する事で、多くの市民の皆様に広く観賞していただき、長野県内及び世界の美しい自然や登山への関心を、一層深めてもらうことを願っています。

平成30年10月8日



特定非営利活動(NPO)法人 松本ヒマラヤ友好会  
理事長 鈴木 雅 則

## 写真総評

応募作品各賞審査員  
山岳写真家 内田良平氏



今回応募された 87 点のうちから、まず展示用の作品 65 点（出品者の出展費用の都合により 57 点に減少）を選び、その中から、金、銀、銅、内田（良平特別）賞、入賞 1, 2, 3 を厳選したのは以下の通りです。

**金賞**、ヒマラヤ、ヨーロッパアルプス、中部山岳など三部門の中から選ぶとしたら、やはりヒマラヤとなり、世界最高峰エベレストが対象となります。エベレストを撮る場所としては夕方のカラパタール、ゴキョピークなどが有名ですが、午前のゴキョピークの写真は、むしろめずらしく、その努力を含めて金賞としました。

**銀賞**は、ヨーロッパアルプスの名峰マッターホルンの初登頂の歴史をも考慮して、名峰らしいマッターホルンを選びました。そして**銅賞**は、中部山岳乗鞍高原のレンゲツツジを選び、このレンゲツツジの華やかさは、涸沢のナナカマドの華やかさにも匹敵する美しさとして、銅賞に選びました。

**内田（良平特別）賞**は、世界最高峰の夕焼けを必然的に選び、周囲 6000 メートル、7000 メートルの夕焼けが終わり、闇夜が訪れたと思った瞬間、火の玉が落ちたようにエベレスト頂上が真っ赤に燃えたこの自然現象の素晴らしい変化に驚き、同時に感動し、内田特別賞としました。

**入賞 1**は、鏡池に投影された戸隠連峰の美しさゆえに選びました。

**入賞 2**は、日本の山独自の秋山が良く表現されている作品として選びました。

**入賞 3**は、昔から有名な涸沢の紅葉を抜きには考えられないので選びました。

以上が個人賞です⑦が、展示された 65 点（出品者の都合により実際は 57 点）の入選作品以外にも、充分素晴らしい作品もあり、年々レベルアップされている様子を伺い知れ、楽しい思いで選びました。

・審査員内田良平さん病氣療養中のところありがとうございました。総評を送っていただきましたので原文を掲載しました。・（ ）内は MHC 事務所が加筆

### 内田良平氏プロフィール

日本を代表する山岳写真家。1936 年横浜市生まれ。主な作品に「エベレスト街道」「カトマンズ百景」「アンナプルナ周遊」「ヒマラヤ巨峰 14 座と高峰」「上高地」「日本百名山」「ヒマラヤ百花」「ヒマラヤ 50 嶺・岩雪氷雲そして光」など多数。日本山岳写真集団同人、ベルニナ山岳会会員、日本山岳会会員

## 出 展 作 品

敬称略

賞	題 名	出品者氏名	住所
	A B Cからのアンナプルナ I 峰 アンナプルナフアング峰7647m テントピーク5695m A B Cからのアンナプルナ・サウス	河西 靖男 同 上 同 上 同 上	松本市
銅 賞	花の乗鞍高原	海野 靖子	長野市
	マッターホルン東壁を仰ぐ アルプの家とメンヒ ベッターホルン3701mとバツハアルプ湖 マッターホルン北東稜を望む	丸山 清榮 同 上 同 上 同 上	松本市
銀 賞			
	双六岳より槍を望む 静かに眠る 浅間山	向井 茂 同 上	朝日村
内田良平特別賞	世界最高峰の夕焼け マッターホルン東壁 ゴルナーグラード展望台 紅葉真盛りの涸沢	市川 浩章 同 上 同 上 同 上	松本市
入賞-3			
	逆さチェルビーノ	渋谷 貞春	長野市
	大正池より穂高連峰を望む ピッツ・バルニナ4049m モンブラン4810m さすが「白い女王」です。 全景シャモニー針峰群、奥はグランドジョラス	小松 佑次 同 上 同 上 同 上	松本市
	初冬の大日岳 白亜の殿堂 夕照の立山 立山燃える	保谷 操 同 上 同 上 同 上	松本市
	双六のお花畑 頂への道	林 幸広 同 上	京都市
	俊 秀 不帰嶮	梅村 博通 同 上	豊田市高町

金 賞

エベレスト 大村 裕



銀 賞

マッターホルン北東稜を望む 丸山 清榮



銅 賞

花の乗鞍高原 海野 靖子



内田良平 特別賞

世界最高峰の夕焼け 市川 浩章



賞	題名	出品者氏名	住所
入賞-1	ピンクに染まる白馬連峰	丸山 裕司	松本市
	剣が峰仰ぐ秋彩	同 上	
	戸隠連峰映す夜明け	同 上	
	秋色彩る涸沢	同 上	
	秋色映える山々	同 上	
入賞-2	秋色映える山々	同 上	
	小梨平キャンプ場-1	斉藤 征仁	松本市
金賞	エベレスト	大村 裕	伊那市
	ギャチュンカン	同 上	
	チョ・オユー	同 上	
	初冬の槍ヶ岳	同 上	
	焼岳火口	同 上	
	白馬雪渓クレパス	同 上	
	常念坊の新雪	折野 和富	安曇野市
	モレーン湖とテンピーク-1	百瀬 浩	塩尻市
	カナディアンロッキー	同 上	
	コロンビア大氷河-1	同 上	
	コロンビア大氷河-2	同 上	
	ニュージーランド南アルプスの雲海	同 上	
	クルマユリとアゲハチョウ	同 上	
	青いケシの花 ロルウェー北極にて	同 上	
	マウントクック ニュージーランドにて	同 上	
	初秋の穂高岳連峰	赤羽 公克	松本市
	八ヶ岳のオヤマノエンドウ	荒井 初彦	千曲市
	姫木平	同 上	
	モンゴル最高峰フティンと眼下に広がるポターニン氷河を望みながら歩く-1	久保 典彦	千葉市
	モンゴル最高峰フティンと眼下に広がるポターニン氷河を望みながら歩く-2	同 上	
	雪渓トラバース	福岡 雅敏	松本市
	天空の道	同 上	
	涸沢錦秋	同 上	

入賞-1



戸隠連峰映す夜明け

丸山 裕司

入賞-2



秋色映える山々

丸山 裕司

入賞-3

紅葉真盛りの涸沢

市川 浩章



会場の様子



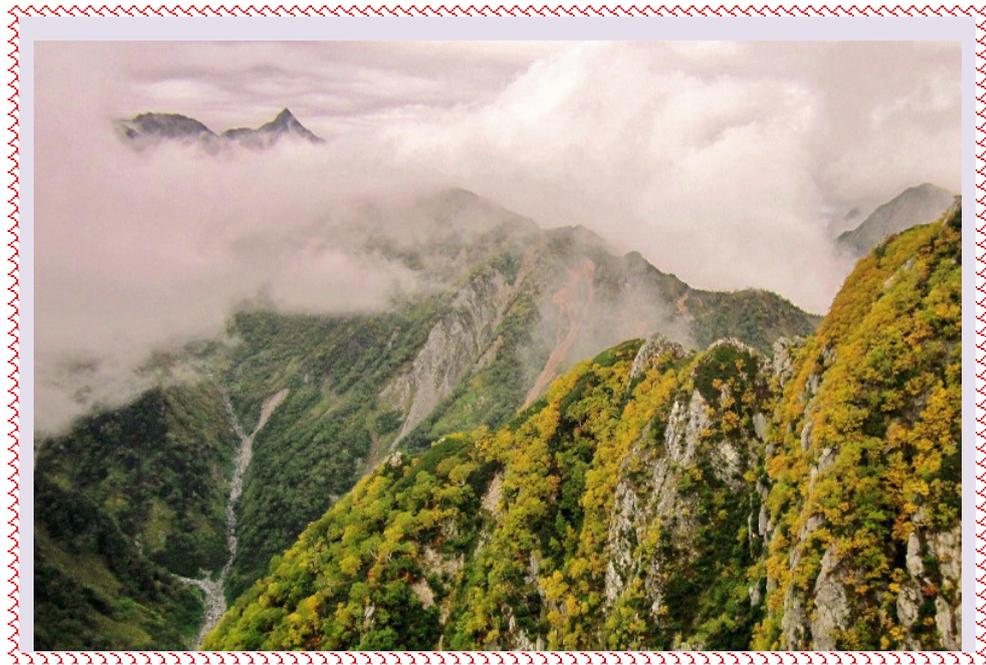
表彰式の様子



金賞の表彰式

松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—中部山岳・ユーロッパアルプス・ヒマラヤ他編—は、お蔭を持ちまして、平成30年10月4日(木)～10月8日(月)、井上デパート本店7階大ホールにて、事業報告写真100点、応募作品60点が展示。新聞紙上にも、広く写真展が紹介され、**期間中大勢の来場者**を得て、開催することができました。

事業報告写真は、A1及びA2写真パネル6枚、A3説明写真12枚が**チャリティ販売**され、ご来場者に購入していただきました。この売り上げは、**MHC国際協力事業基金**として積み立てられ、ヒラリースクールクムジュン校学生寮維持費、及びMHC奨学金支給等に使われます。



「紅葉の涸沢・奥又白を行く」から

撮影 鈴木雅則